

## 阿賀野市営バスの運行状況

### 1 現在の公共交通について

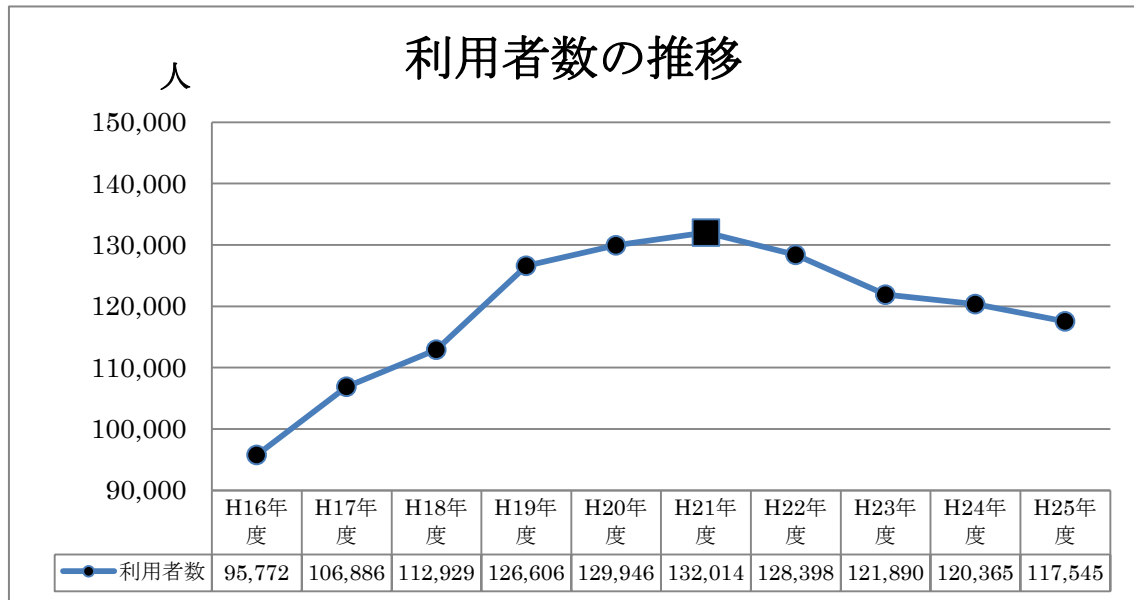
阿賀野市内における公共交通は、市外へ通じる幹線交通である鉄道、民営路線バスを軸に、水原市街地から放射状に広がる阿賀野市営バスを平成16年度から運行し、公共交通網が市内全域に広がっています。



市営バスは11路線運行し、朝夕は主に学生のため、日中は移動の手段を持たない高齢者を中心とした通院や買い物など、生活に必要な交通として機能しております。また、新潟市・新発田市に通じる鉄道駅、新潟へ通じる民営路線バスの幹線交通に対する支線の役割も果たしています。

## 2 市営バスの利用状況

平成 16 年度の運行開始から増加を続けていた市営バスも、平成 21 年度から固定利用者や学生の減少、高齢者の自家用車運転が増加することにより、徐々に利用者が減少しています。



(平成 25 年度路線別の利用者数)

単位：人

系統	路線名	利用者数	1日平均利用者数	対前年度増減
100	五頭温泉郷線	20,405	57.5	3.6%
200	分田線	19,988	83.3	△13.1%
300	千唐仁線	8,957	37.3	16.4%
350	江端線	7,891	32.9	16.8%
400	寺社線	10,002	34.4	△5.0%
500	大室線	6,710	28.0	△1.3%
600	駒林線	7,722	32.2	△0.8%
700	前山線	3,679	15.3	1.4%
800	折居大日線	10,915	45.5	△5.4%
900	神山線	8,843	36.8	△12.1%
00A/00B	安田地域循環線	12,433	51.8	△7.5%
	合計	117,545	462.2	△2.3%

平成 25 年度の市営バス利用者数は、1日平均 462.2 人となり前年度 473.2 人から 11.0 人減少し、平成 21 年度から連続して前年度を下回る結果となりました。利用を大きく下げている路線は、分田線と神山線であり、逆に利用を伸ばしている路線は、千唐仁線と江端線となっています。